

IR資料

-2021年3月期第3四半期-

2021年2月8日
ニプロ株式会社



目次

新型コロナウイルスの事業への影響	2
2020 年度 3Q 業績	3
損益比較 為替影響控除	4
事業セグメント別 売上高・営業利益	5
セグメント業績 - ①医療関連事業（国内）	6
セグメント業績 - ①医療関連事業（国際）	7
セグメント業績 - ②医薬関連事業	8
セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業	9
セグメント別製品群の売上高.....	10
製品分類表	11
製商品別売上高.....	12
地域別売上 売上高・構成比	13
為替感応度	14
販売費および一般管理費	15
設備投資額・減価償却費.....	16
主要会社別 期中の設備投資	17

新型コロナウイルスの事業への影響

製造・購買・物流

- インド(ダイアライザ工場) : 既存ラインは通常稼働を回復
新規ラインの追加工事は8月に再開し、ライン稼働は2022年1~3月開始予定
- 上記以外の国内外工場 : 通常稼働

販売

- 透析用医療機器 : ダイアライザは欧州とアジアで堅調、米国で減少傾向、中国は3Qより対前年を上回る
- 循環器用医療機器 : 3Qより売上は対前年並みに回復
- 外科用医療機器 : 補助人工心臓・人工肺の販売が増加
- 医療用消耗品 : 国内および北中南米での手袋・マスク・ガウンなどの消耗品販売増加は継続
- 自社医薬品 : 感染症経口薬(外来用)、抗菌注射薬(手術用)ともに販売は回復傾向
- 受託医薬品 : GE品、先発/長期収載品、OTC品ともに販売は回復傾向
- ファーマパッケージング : ワクチン向けバイアルとシリンジ、生地管の販売は国内外問わず堅調

臨床試験

臨床試験の実施や承認申請への大きな影響はなし



「Cocoron®」(テレメトリー式心電送信機)の販売開始(10月8日)

患者さまの心拍変化に応じて自動的に心拍数測定から心電測定に切り替えることも可能

「ニプロハートライン™」(オンライン診療・服薬指導)のリニューアル(12月8日)

医療関係者向け情報サイトを新設、決済機能や予約機能を充実化



2020年度3Q 業績

(億円)

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減	2020年度 予想	進捗率
売上高	3,367.2	3,410.8	+43.6 (+1.3%)	4,525.0	75.4%
売上原価	2,346.1	2,357.9	+11.8 (+0.5%)	3,130.0	75.3%
売上総利益 (※1)	1,021.1 30.3%	1,052.9 30.9%	+31.8 (+3.1%)	1,395.0	75.5%
販売管理費	821.2 24.4%	821.8 24.1%	+0.6 (+0.1%)	1,130.0	72.7%
営業利益	199.9 5.9%	231.0 6.8%	+31.1 (+15.6%)	265.0	87.2%
経常利益 (※2)	177.6 5.3%	197.1 5.8%	+19.5 (+11.0%)	248.0	79.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	108.5 3.2%	103.7 3.0%	Δ 4.8 (Δ 4.4%)	135.0	76.8%
IFRSに準拠した場合の 当期純利益(概算額)	133.1	126.9	Δ 6.2 (Δ 4.7%)	169.6	74.8%

2020年度四半期別内訳		
1Q	2Q	3Q
1,089.2	1,133.3	1,188.3
752.4	785.6	819.9
336.7 30.9%	347.7 30.7%	368.5 31.0%
267.8 24.6%	271.3 23.9%	282.7 23.8%
68.9 6.3%	76.4 6.7%	85.7 7.2%
62.0 5.7%	63.0 5.6%	72.1 6.1%
30.2 2.8%	24.5 2.2%	49.0 4.1%

- **売上高** コロナの影響度も低下し、四半期毎の売上は増加傾向
- **営業利益** 売上総利益率は安定し、販管比率が抑えられていることから、四半期毎の営業利益率は増加傾向
- **経常利益** 営業利益の増加により四半期毎の経常利益率は増加傾向
- **当期純利益** 有価証券売却益を計上するも、2Qの米国訴訟の特損をカバーできず、対前年で4.8億円の減益

(※1) 売上総利益への
未実現利益の影響額
2019年度3Q Δ 7.6億円
2020年度3Q 2.1億円

(※2) 為替差損
2019年度3Q 18.9億円
2020年度3Q 14.6億円



損益比較 為替影響控除

(億円)

	2019年度 3Q [a]	2020年度 3Q [b]	為替の影響 (※1) [c]	為替影響控除後 2020年度 3Q [d=b-c]	増減額 [d-a]	増減率 [d÷a]
売上高	3,367.2	3,410.8	△26.0	3,436.8	+69.6	+2.1%
売上原価	2,346.1	2,357.9	△12.3	2,370.2	+24.1	
売上総利益	1,021.1	1,052.9	△13.7	1,066.6	+45.5	+4.5%
(%)	30.3%	30.9%		31.0%		+0.7%
販管費	821.2	821.8	△6.5	828.3	+7.1	
営業利益	199.9	231.0	△7.2	238.2	+38.3	+19.2%
(%)	5.9%	6.8%		6.9%		+1.0%
営業外収益	32.7	30.4		30.4	△2.3	
営業外費用	54.9	64.3	△4.2	68.5	+13.6	
経常利益	177.6	197.1	△3.0	200.1	+22.5	+12.7%
特別利益	5.0	16.6		16.6	+11.6	
特別損失	8.0	36.0		36.0	+28.0	
税引前利益	174.6	177.7	△3.0	180.7	+6.1	+3.5%
法人税等	60.8	68.7	△0.9	69.6	+8.8	
非支配株主に 帰属する純利益	5.2	5.2		5.2	+0.0	
当期利益	108.5	103.7	△2.1	105.8	△2.7	△2.5%

期中平均レート	2019年度 1~9月	2020年度 1~9月
1 USD	109.20	107.25
1 EUR	122.36	121.13
1 中国元	15.91	15.31

事業セグメント別 売上高・営業利益

		(億円)		
売上高		【増減額】	【増減率】	【20年度予想】
医療関連事業	2020年度 3Q	2,588.6		
	2019年度 3Q	2,558.7	+29.9	+1.2%
医薬関連事業	2020年度 3Q	526.1	△7.0	△1.3%
	2019年度 3Q	533.2		
ファーマパッケージング事業	2020年度 3Q	292.9	+18.9	+6.9%
	2019年度 3Q	273.9		
営業利益			【増減額】	【増減率】
医療関連事業	2020年度 3Q	312.2	+23.6	+8.2%
	2019年度 3Q	288.5		
医薬関連事業	2020年度 3Q	80.8	△4.4	△5.3%
	2019年度 3Q	85.3		
ファーマパッケージング事業	2020年度 3Q	16.3	+11.1	+219.6%
	2019年度 3Q	5.1		

- **医療事業** 北中南米でのダイアライザは販売が減少するも、透析機器は2Qから、カテーテル・注射針関連は3Qから前年並みの販売に回復したこと、北中南米および国内での手袋・マスク・ガウンなどの販売も好調であることから、売上・利益ともに増加。
- **医薬事業** リュープロレリンの販売が増加し、感染症経口薬(外来用)や抗菌注射薬(手術用)は回復傾向にあるものの、売上・利益ともに減少。
- **ファーマパッケージング事業** 米国・欧州・国内でのバイアルやシリンジの販売増加により、売上・利益ともに増加。

セグメント業績 - ①医療関連事業（国内）

						(億円)
				【増減額】	【増減率】	【20年度予想】
国内事業	2020年度 3Q	1,439.4		△10.2	△0.7%	1,899.0
	2019年度 3Q	1,449.6				
医療機器	2020年度 3Q	814.8		△2.7	△0.3%	1,087.0
	2019年度 3Q	817.5				
医薬品	2020年度 3Q	624.6		△7.4	△1.2%	812.0
	2019年度 3Q	632.0				
ダイアライザ	2020年度 3Q	169.1		+5.3	+3.2%	224.0
	2019年度 3Q	163.8				

- 医療機器** ダイアライザ、透析関連製品は堅調、透析装置は2Q以降需要が前年並みに回復。カテーテルは3Qから売上が前年並みに回復。注射針・輸液・検査・糖尿病関連は、1・2Qともに売上が減少していたが、3Qより前年並みに回復。人工心臓・人工心肺などの外科用製品および手袋・マスク・ガウンなどの消耗品は引き続き堅調。
- 国内医薬** 感染症経口薬(外来用)・抗菌注射薬(手術用)ともに販売は3Qより前年並みに回復。

セグメント業績 - ①医療関連事業（国際）

(億円)

			【増減額】	【増減率】	【20年度予想】
国際事業	2020年度 3Q	1,095.1	+31.6	+3.0%	1,449.0
	2019年度 3Q	1,063.5			
OEM	2020年度 3Q	145.8	△11.1	△7.1%	198.0
	2019年度 3Q	156.9			
ニプロブランド	2020年度 3Q	949.2	+42.6	+4.7%	1,251.0
	2019年度 3Q	906.6			
アメリカ	2020年度 3Q	420.4	+46.7	+12.5%	544.0
	2019年度 3Q	373.7			
ヨーロッパ	2020年度 3Q	259.0	+8.4	+3.4%	334.0
	2019年度 3Q	250.6			
アジア	2020年度 3Q	161.5	△8.6	△5.1%	219.0
	2019年度 3Q	170.1			
中国	2020年度 3Q	108.2	△4.0	△3.6%	154.0
	2019年度 3Q	112.2			
ダイアライザ	2020年度 3Q	370.9	△14.4	△3.7%	492.0
海外売上高	2019年度 3Q	385.3			

➤OEM セーフタッチPSVの販売が減少。

➤ニプロブランド ダイアライザはコロナの影響が継続し米州で減少傾向、中国では3Q以降堅調。透析機器は継続して軟調。北中南米での手袋やマスク・ガウンなどは堅調。

セグメント業績 - ② 医薬関連事業

		(億円)		
		【増減額】	【増減率】	【20年度予想】
医薬関連事業	2020年度 3Q	526.1		
	2019年度 3Q	533.2	△7.0	△1.3%
				703.0

< 受託売上高内訳 >

ジェネリック品	2020年度 3Q	308.2	+3.0	+1.0%	412.5
	2019年度 3Q	305.2			
先発品	2020年度 3Q	186.3	△8.5	△4.4%	253.0
	2019年度 3Q	194.8			
OTC 原薬他	2020年度 3Q	31.8	△1.3	△3.9%	37.5
	2019年度 3Q	33.1			

- **ジェネリック品** リュープロレリンの新ライン立ち上げにより、3Qから販売が増加。
- **先発/長期収載品** 感染症経口薬(外来用)、抗菌注射薬(手術用)は累計で前年を下回っているが、3Q以降回復傾向。
- **OTC/原薬** インバウンドのOTC貼付剤注文が減少したことにより累計で前年を下回っているが、2Q以降回復傾向。

セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業

(億円)

【増減額】 【増減率】 【20年度予想】

セグメント	2020年度 3Q	2019年度 3Q	増減額	増減率	20年度予想
ファーマパッケージング事業	292.9	273.9	+18.9	+6.9%	393.5
< 地域別売上高内訳 >					
日本	85.2	81.0	+4.2	+5.2%	117.5
海外	207.6	192.9	+14.7	+7.6%	276.0
ヨーロッパ	104.2	93.8	+10.4	+11.1%	138.0
アメリカ	68.4	63.3	+5.1	+8.1%	90.0
中国	26.9	26.4	+0.5	+1.9%	37.5
インド	8.0	9.2	△1.2	△13.0%	10.5

▶日本 バイアルの販売が増加。

▶海外 米国・欧州でのワクチン向けバイアルやシリンジの販売が増加。

セグメント別製品群の売上高

(億円)

製品	セグメント	医療関連 事業	医薬関連 事業	ファーマパケ ージング事業	その他 事業	合計	対前年増減額 (増減率)
医療機器		1,878.5	0.0	(※3) 20.9	0.0	1,899.4	+20.0 (+1.1%)
医薬品		(※1) 695.1	(※2) 526.1	2.3	0.0	1,223.6	△3.9 (△0.3%)
ファーマパッケージング		0.1	0.0	268.7	0.0	268.8	+17.7 (+7.1%)
その他		14.8	0.0	0.9	3.0	18.8	+9.7 (+107.7%)
合計		2,588.6	526.1	292.9	3.0	3,410.8	+43.6 (+1.3%)
対前年増減額 (増減率)		+29.9 (+1.2%)	△7.0 (△1.3%)	+18.9 (+6.9%)	+1.8 (+142.6%)	+43.6 (+1.3%)	

(※1) 自社ジェネリック医薬品

(※2) 受託製造医薬品

(※3) 注射針類、輸液関連製品、検査製品

製品分類表

医療機器区分	
ダイライザ	ダイライザ（人工腎臓透析器）、HDFフィルター
透析機器	透析システム、メンテナンス、透析機器部品
その他透析関連製品	血液回路、AVFニードル（翼付留置針）他
注射針類	PSVニードル（翼付留置針）、セーフタッチニードル 他
バスキューラ関連製品	循環器治療用カテーテルセット、血栓吸引カテーテル 他
輸液関連製品	輸液セット、IVカヌラ 他
検査製品	ネオチューブ、採血針 他
糖尿病関連製品	インスリン針、血糖測定器（海外向け）、ランセット
SD関連製品	補助人工心臓、人工肺
その他	医療器械、血液関連製品、培養商品、手袋 他
医薬品区分	
経口剤	経口剤
注射剤・輸液	シリンジキット、バイアル製剤、PLW、粉末透析剤、透析液 他
外用剤・貼付剤	外用剤、貼付剤
その他・体外診断薬 等	診断薬、医薬品、血糖測定器 他
ファーマパッケージング区分	
生地管関連	医薬用生地管、非医療用生地管、硝子原料
アンプル硝子	アンプル（シングルチップ、ダブルチップ）
バイアル硝子	バイアル（ブローバック、スクリュウ、滅菌済等）
シリンジ硝子	シリンジ（ルアーロック、ルアースリップ、滅菌済等）
ゴム栓・栓体類	ゴム栓、栓体、栓・キャップ類
プラスチック容器	プラスチック品
魔法瓶	魔法瓶用硝子
その他	硝子容器その他、特殊硝子容器、カートリッジ硝子その他など

製商品別売上高

(億円)

事業分類	全社				海外				日本				
	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減額	増減率	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減額	増減率	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減額	増減率	
【医療機器】	ダイアライザ	549.1	540.0	△9.1	△1.7%	385.3	370.9	△14.4	△3.7%	163.8	169.1	+5.2	+3.2%
	透析機器	152.7	139.3	△13.3	△8.7%	82.0	73.7	△8.3	△10.1%	70.6	65.6	△5.1	△7.2%
	その他透析関連製品	218.2	220.6	+2.3	+1.1%	163.2	163.3	+0.1	+0.1%	55.0	57.2	+2.2	+4.0%
	透析関連製品計	920.1	900.0	△20.1	△2.2%	630.6	608.1	△22.5	△3.6%	289.5	291.9	+2.4	+0.8%
	注射針類	270.9	262.4	△8.5	△3.1%	163.5	157.1	△6.4	△3.9%	107.4	105.3	△2.1	△2.0%
	バスキュラー関連製品	225.1	205.5	△19.6	△8.7%	27.8	22.7	△5.1	△18.4%	197.2	182.8	△14.4	△7.3%
	輸液関連製品	115.0	112.1	△2.9	△2.5%	33.8	35.9	+2.1	+6.2%	81.1	76.1	△5.0	△6.2%
	検査製品	75.9	73.9	△2.0	△2.6%	52.1	50.0	△2.1	△4.1%	23.7	23.9	+0.2	+0.8%
	糖尿病関連製品	67.8	64.8	△3.0	△4.4%	53.7	53.0	△0.8	△1.4%	14.0	11.8	△2.2	△15.7%
	SD関連製品	24.2	28.3	+4.1	+16.7%	6.9	3.2	△3.7	△52.9%	17.2	25.0	+7.7	+44.9%
	その他	178.7	249.4	+70.8	+39.6%	83.7	146.1	+62.4	+74.5%	94.9	103.3	+8.4	+8.8%
部門計	1,878.0	1,896.8	+18.8	+1.0%	1,052.5	1,076.4	+23.9	+2.3%	825.4	820.3	△5.1	△0.6%	
【医薬品】	経口剤	555.9	545.1	△10.8	△1.9%	26.1	29.4	+3.2	+12.3%	529.7	515.7	△14.0	△2.6%
	注射剤・輸液	504.0	506.5	+2.6	+0.5%	36.0	41.7	+5.7	+15.7%	467.9	464.8	△3.1	△0.7%
	外用剤・貼付剤	77.2	81.9	+4.7	+6.1%	0.0	1.5	+1.5	+2739.1%	77.1	80.4	+3.3	+4.2%
	その他・体外診断薬 等	90.3	89.8	△0.5	△0.5%	3.2	3.9	+0.7	+20.2%	87.0	85.9	△1.1	△1.3%
部門計	1,227.5	1,223.6	△3.9	△0.3%	65.5	76.5	+11.0	+16.8%	1,161.9	1,147.0	△14.9	△1.3%	
【ファーマ パッケージング】	生地管関連	70.6	72.1	+1.5	+2.1%	53.7	54.8	+1.1	+2.0%	16.9	17.3	+0.4	+2.6%
	アンプル硝子	28.3	27.1	△1.2	△4.4%	28.2	27.0	△1.2	△4.3%	0.1	0.1	△0.0	△12.4%
	バイアル硝子	79.9	91.8	+11.9	+14.9%	69.6	78.6	+9.0	+12.9%	10.2	13.2	+2.9	+28.5%
	シリンジ硝子	29.4	34.2	+4.8	+16.4%	29.2	34.2	+5.0	+17.0%	0.1	-	△0.1	△100.0%
	ゴム栓・栓体類	11.8	14.0	+2.2	+18.9%	2.8	4.6	+1.8	+64.1%	9.0	9.4	+0.4	+4.8%
	プラスチック容器	14.1	14.6	+0.5	+3.8%	1.2	1.0	△0.2	△12.6%	12.9	13.6	+0.7	+5.4%
	魔法瓶	4.7	3.2	△1.5	△32.1%	-	-	-	-	4.7	3.2	△1.5	△32.1%
	その他	11.9	11.4	△0.5	△4.5%	9.0	8.6	△0.5	△5.2%	2.9	2.8	△0.1	△2.1%
部門計	251.1	268.8	+17.7	+7.1%	194.0	209.0	+15.0	+7.7%	57.1	59.8	+2.8	+4.8%	
【再生医療】	再生医療等製品	1.3	2.6	+1.2	+86.8%	-	-	-	-	1.3	2.6	+1.2	+86.8%
【その他】	生産機械販売・不動産賃貸	9.0	18.8	+9.8	+107.7%	6.3	14.8	+8.5	+133.6%	2.7	4.0	+1.3	+47.4%
連結合計	3,367.2	3,410.8	+43.6	+1.3%	1,318.5	1,376.9	+58.4	+4.4%	2,048.6	2,033.9	△14.7	△0.7%	

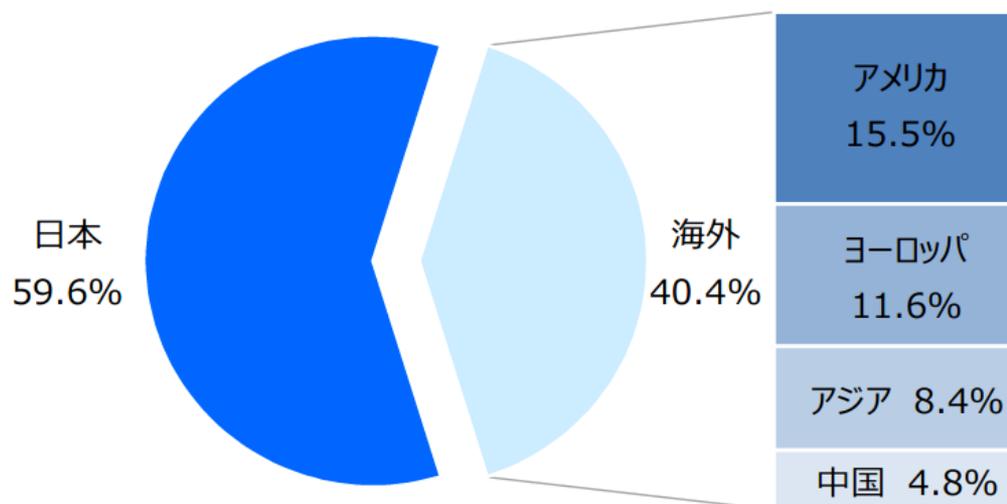
地域別売上 売上高・構成比

(億円)

【地域別売上高】

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	増減額	増減率	2020年度 予想	進捗率
日本	2,048.6	2,033.9	△14.7	△0.7%	2,712.0	75.0%
海外計	1,318.5	1,376.9	+58.4	+4.4%	1,813.0	75.9%
アメリカ	483.5	529.8	+46.3	+9.6%	681.0	77.8%
ヨーロッパ	384.5	395.1	+10.6	+2.8%	527.0	75.0%
アジア	283.8	286.8	+3.0	+1.1%	378.0	75.9%
中国	166.6	165.0	△1.6	△1.0%	227.0	72.7%
合計	3,367.2	3,410.8	+43.6	+1.3%	4,525.0	75.4%

【地域別売上構成比】



為替感応度

【1円変動による年間影響額】

(億円)

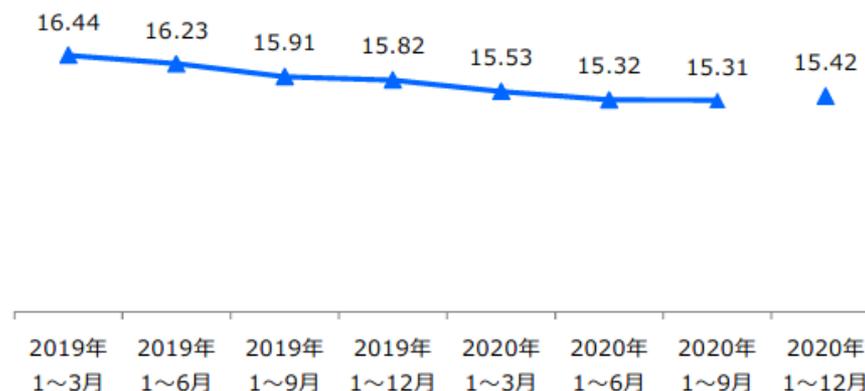
	ドル	ユーロ	元
売上高	7.3	4.4	13.5
営業利益	0.5	1.7	9.1

【期中平均レート】

ドル・ユーロ



元



販売費および一般管理費

【販売費および一般管理費】

(億円)

項目	2019年度 3Q	2020年度 3Q		増減	増減率
		実績	構成比		
人件費	261.6	274.0	33.3%	+12.4	+4.7%
旅費交通費	36.8	19.0	2.3%	△17.8	△48.4%
販促費(※1)	53.7	49.0	6.0%	△4.7	△8.8%
物流費(※2)	93.4	95.7	11.6%	+2.3	+2.5%
研究開発費	125.8	136.0	16.5%	+10.2	+8.1%
償却費(※3)	67.7	74.5	9.1%	+6.8	+10.0%
その他	181.9	173.3	21.1%	△8.6	△4.7%
合計	821.2	821.8	100.0%	+0.6	+0.1%

(※1) 販売手数料・見本品費・広告宣伝費・交際接待費

(※2) 運送費・保管料

(※3) 減価償却費・のれん償却費・開発償却費

(億円)

➤ 販売費および一般管理費

旅費交通費 出張の削減により減少
 販促費 営業活動の縮小により減少
 償却費 再生医療研究所の開発装置と
 中南米での透析センター買収に
 伴うのれん償却により増加

➤ 研究開発費

医療 前年と同水準で推移
 医薬 新規製剤の開発費用が増加

【研究開発費(連結)】

	2019年度 3Q	2020年度 3Q	2020年度 予想
医療	62.2	62.7	81.0
医薬	64.0	72.8	91.5
合計	126.2	135.5	172.5

設備投資額・減価償却費

(億円)

	設備投資額 (※)			減価償却費		
	2019年度 3Q	2020年度 3Q	2020年度 予想	2019年度 3Q	2020年度 3Q	2020年度 予想
医療関連	273.4	294.1	353.0	172.9	135.9	171.5
医薬関連	36.7	67.7	181.0	120.9	90.5	127.0
ファーマパッケージング	49.6	28.0	40.0	43.1	30.9	38.0
その他	132.8	12.5	22.0	49.7	37.3	53.5
合計	492.6	402.4	596.0	386.8	294.8	390.0

(※) 設備投資額は検収ベース

➤ 設備投資額

新型コロナウイルスの影響でインドのダイアライザ製造ラインの工期遅れが発生したものの、再生医療への投資168.4億円により全体の投資額は増加。

➤ 減価償却費

再生医療事業と中南米の透析センター買収に伴うのれんの償却費が対前年で増加

主要会社別 期中の設備投資

(億円)

会社名	金額	主な内容
ニプロ(株)	210.0	再生医療 168.4 再生医療製品製造設備 大館工場 9.6 タ「イライザ」関連設備、第二拡張用地 愛知工場 5.6 ハ「スフィン」製造設備
ニプロファーマ(株)	57.3	伊勢工場 16.9 QC棟実装工事 等 埼玉工場 14.3 錠剤用UVレ「サーキング」装置 等 大館工場 12.7 シリンジ組立機、K棟保冷库建設工事 等 鏡石工場 12.1 第一固形剤棟増築部生産設備 等
ニプロメディカルコーポレーション	39.5	透析機械及び透析施設 等
ニプロ医工(株)	17.9	近藤工場増改築工事関連、特殊針自動組立装置 等
ニプロベトナム	14.0	押出・成形用生産設備 6.9 PSV用生産設備 2.7 血液回路用生産設備 1.9 滅菌関連設備 1.2 等
ニプロファーマパッケージングジャーマニー	13.9	バイアルの製造設備 等

本資料における予測数値等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

実際の業績等は今後の様々な要因により、本資料の記載事項と大きく異なる可能性があります。

